

「全国瞬時警報システム」とは？

消防庁が発した情報を人工衛星を通じて受信し、市の同報無線を自動起動させ、地震や津波の発生、弾道ミサイル攻撃などの緊急情報を、瞬時に市民の皆さんに伝えるシステムです。

全国瞬時警報システム J-アラート

「J-ALERT」

3月中旬
運用開始!!



放送が鳴ったらどうすればいいの？

●津波に関する情報のとき
海岸付近にいる人は高台に避難してください。また、海岸には絶対に近づかないでください。
放送例「静岡県の沿岸に大津波警報が発表されました。」

●火山に関する情報のとき
テレビやラジオから詳細な情報を得て、避難勧告などの情報を聞き逃さないようにしてください。
放送例「富士山噴火警報。」

●緊急地震速報のとき
地震が来る数秒前の放送です。直ちに身の安全を確保するとともに、危険な場所から遠ざかってください。
放送例「チャイム音の後「大地震が来ます。」

●東海地震予知情報のとき
数時間のうちに地震が来る可能性が高いときの放送です。地震が来ても安全な場所を待機してください。
放送例「東海地震予知情報が発表されました。」

●東海地震注意情報のとき
テレビやラジオから詳細な情報を得て、非常持ち出し品や、非常用食料などを確認してください。（日ごろの防災訓練を思い出し、落ち着いて行動してください）。
放送例「東海地震注意情報が発表されました。」

●弾道ミサイル航空攻撃情報、ゲリラ・特殊部隊攻撃情報、大規模テロ情報のとき
家の中に避難し、テレビやラジオから情報を得るとともに、市役所からの情報などに注意してください。
放送例「サイレンの後「ミサイル発射情報。」など

詳細情報は「Radio」でも確認できます

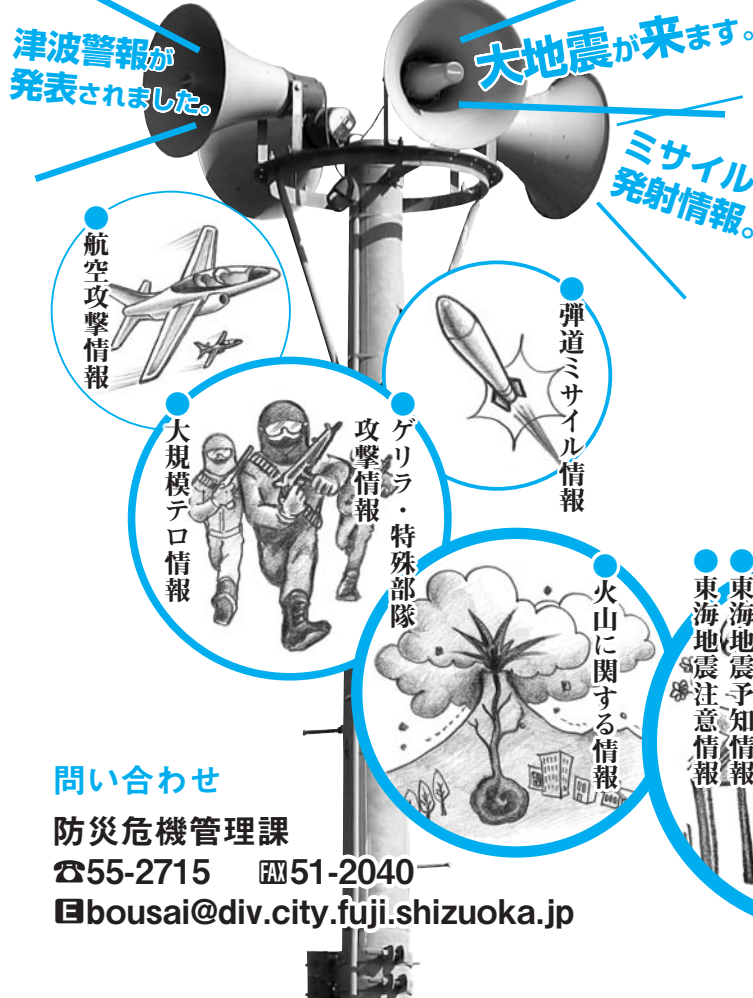
「J-アラート」は、時間に余裕のない情報などを短い文章でお知らせします。詳細な情報については、コミュニティエフエム放送「Radio」(84.4メガヘルツ)などの放送をお聞きください。

キャンセル放送について

全国瞬時警報システムは、消防庁が発した情報を受信し、自動で市の同報無線を起動させて放送するシステムです。そのため、誤報などの可能性もありますが、その場合には、キャンセル放送が流れます。

配信する情報は？

- 大津波警報（3メートル以上）
- 津波警報（1〜2メートル以上）
- 津波注意報（0.5メートル以上）



問い合わせ

防災危機管理課

☎55-2715 ☎51-2040

✉bousai@div.city.fuji.shizuoka.jp